

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 18 年 2 月 2 日 (2006.2.2)

【公開番号】特開 2001-106033 (P2001-106033A)
 【公開日】平成 13 年 4 月 17 日 (2001.4.17)
 【出願番号】特願 平 11-285435
 【国際特許分類】

B 6 0 S 1/38 (2006.01)

【F I】

B 6 0 S	1/38	A
B 6 0 S	1/38	B
B 6 0 S	1/38	D
B 6 0 S	1/38	E

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 12 月 14 日 (2005.12.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【請求項 1】 前記被払拭面に接触して前記被払拭面を払拭する払拭部を有すると共に、前記払拭部の前記被払拭面とは反対側に基部が形成され、且つ、前記基部よりも細幅のネック部により前記払拭部と前記基部とを連結したブレードラバーと、合成樹脂材によって形成され、前記ブレードラバーの長手方向に直交する方向の内寸が前記基部よりも大きく設定された収容部を有すると共に、内幅寸法が前記ネック部の幅寸法よりも大きく前記ネック部が長手方向に沿って挿通される挿通孔が形成され、前記収容部内に前記基部を収容し、且つ、前記ブレードラバーの長手方向と直交する方向に前記基部を移動可能に支持するバックングと、を備えるワイパブレード。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【0 0 1 1】

【課題を解決するための手段】

請求項 1 記載のワイパブレードは、前記被払拭面に接触して前記被払拭面を払拭する払拭部を有すると共に、前記払拭部の前記被払拭面とは反対側に基部が形成され、且つ、前記基部よりも細幅のネック部により前記払拭部と前記基部とを連結したブレードラバーと、合成樹脂材によって形成され、前記ブレードラバーの長手方向に直交する方向の内寸が前記基部よりも大きく設定された収容部を有すると共に、内幅寸法が前記ネック部の幅寸法よりも大きく前記ネック部が長手方向に沿って挿通される挿通孔が形成され、前記収容部内に前記基部を収容し、且つ、前記ブレードラバーの長手方向と直交する方向に前記基部を移動可能に支持するバックングと、を備えている。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 2
 【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記構成のワイパブレードでは、ブレードラバーが被払拭面上を移動することでブレードラバーの払拭部が傾斜し、且つ、被払拭面に対して概ね平行方向へ向けて移動する。払拭部は被払拭面へ接触しているため、被払拭面と払拭部との間の摩擦により払拭部がブレードラバーの移動方向とは反対側に引っ張られ、これによりブレードラバーの基部側は払拭部側に対して移動方向側へ向けて倒れる。